

## 第21回 未来科学オープンセミナー

### 風に弱いソーラーパネルと屋根葺き材から風に強い屋根をつくる — 弱いもの同士を組み合わせて強いものをつくる意外な技法 —

未来科学オープンセミナーでは、東北大学未来科学技術共同研究センターで行っている研究成果や独創的な開発研究を、オンライン配信によって分かりやすくご紹介いたします。

第21回は、植松康特任教授による風に強い屋根をつくる取組事例について紹介します。

#### 【プログラム】

15:15 webサイトオープン

15:30 配信開始、イベント趣旨、注意事項説明

15:35 講演

未来科学技術共同研究センター  
特任教授 植松 康

講演題目

風に弱いソーラーパネルと屋根葺き材から風に強い屋根をつくる  
— 弱いもの同士を組み合わせて強いものをつくる意外な技法 —  
(講演の合間と終了後に質疑応答)

17:00 終了

#### 植松特任教授の研究と講演の内容

再生可能エネルギー利用促進政策を受け、太陽光発電が普及しています。東京都では2025年4月より新築建物への太陽光発電の設置が義務化されます。一方で、太陽光発電の普及に伴いソーラーパネルの強風被害も多発しています。また、近年では地球温暖化の影響か、台風が大型化し、各地に大きな被害をもたらしています。建物被害のほとんどが屋根葺き材に発生するため、その耐風性向上が課題となっています。講演者らは、太陽光発電と屋根葺き材という風に弱い2つのシステムを組み合わせることで耐風性の高い屋根システムの実現を図っています。つまり、マイナスとマイナスをかけ合わせてプラスにしようというものです。具体的には、風荷重の特性を上手く利用し、ソーラーパネルを屋根葺き材の風荷重低減デバイスとして利用します。これによって発電のメリットだけでなく、屋根システムのコスト削減にもつながります。本セミナーではいくつかの取組事例を紹介します。

開催：令和6年 1月25日(木)

時間：15:30～17:00

開催方式：オンラインによる配信

申込方法：裏面のE-mailまたはwebによる申し込み方法をご覧ください

主催：東北大学 未来科学技術共同研究センター(NICHe)

協賛：日本工学アカデミー東北支部・北海道支部

参加  
無料

東北大学未来科学技術共同研究センターは、産学連携を通して、新しい技術の開発と、その実用化を目指して活動しています。

# 未来科学オープンセミナー 申し込み方法

## 1. E-mailによる申し込み

参加ご希望の方は下記の情報をご記入の上、下記宛先までE-mailでお申込ください。

- ・団体名（会社名・学校名）
- ・御所属・学年
- ・御氏名
- ・Eメールアドレス
- ・その他連絡事項

（同じ御所属より複数名ご参加の場合は、上記情報を参加される全員分をお書き下さい。）

E-mail

[mirai@niche.tohoku.ac.jp](mailto:mirai@niche.tohoku.ac.jp)

申込先

東北大学未来科学技術共同研究センター  
未来科学オープンセミナー 事務局 宛

## 2. webからの申し込み

参加ご希望の方は下記ページのフォームに入力してお申込ください。

アドレス

<https://www.niche.tohoku.ac.jp/opseminar.html>

**お申込みいただいた方に、後日連絡用E-mailアドレスに  
1月24日(水)(講演前日)にご参加方法をご送信いたします**

※質疑応答につきまして

当日の質疑応答は、配信ソフトのチャット機能にお書込み、または  
事前に事務局までメールをご送信ください。

**〔締切〕 1月23日(火)**